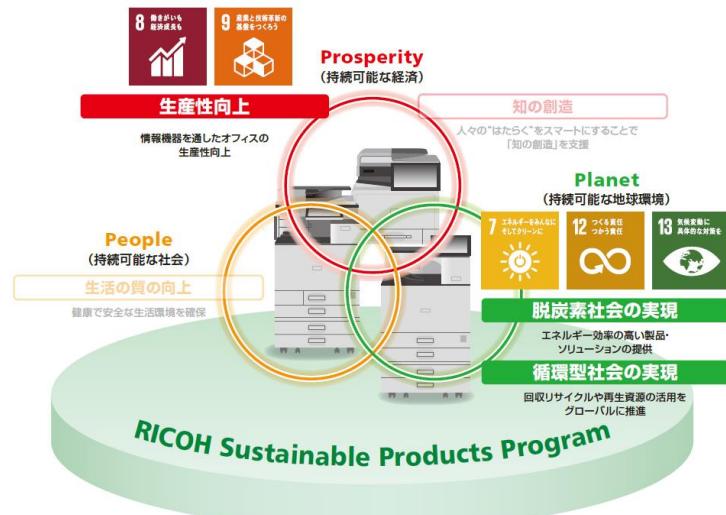


RICOH IM C2000

重要社会課題への貢献



業界トップランナー項目 標準消費電力量(TEC)*1

脱炭素社会の実現

[> 製品紹介へ](#)

[> 製品紹介の「環境性能」ページへ](#)

カラーQSU技術により、ウォームアップタイムやスリープからの復帰時間を短縮することで、RICOH IM C2000は業界トップクラス*2の標準消費電力量(TEC)を実現しています。また人の接近を検知する人感センサーを搭載することにより、スリープモード時も操作パネルをタッチしてから約0.5秒でキー操作を開始可能。環境にやさしい設定のまま快適にお使いいただけます。

本製品はリコーグループが掲げる**重要社会課題**、そして持続可能な開発目標(SDGs*3)に貢献することを設計思想に掲げ誕生しました。「サステナブルプロダクツPremium」ランク製品としてふさわしい、持続可能な社会づくりへ積極的に貢献する新世代A3デジタルフルカラー複合機です。

*1 国際エネルギー評議会プログラムで定められた測定法による数値。

*2 財団法人省エネルギーセンターがホームページに公開している国際エネルギー評議会プログラム使用製品(18~20枚/分クラスのコピー/ファクス/スキャナー機能付きのデジタルフルカラーレーザー複合機)との比較において。2019年1月8日時点。リコーグループ調べ。

*3 国連で合意された2030年までの世界的な優先課題および世界のあるべき姿を定めた世界共通のゴール。17の目標と169のターゲットで構成される。

脱炭素社会の実現

● 優れた省エネ性能

スリープモード時の消費電力はわずか0.6W。環境負荷を下げる同時に電気代の節約にも効果を発揮します。

※ご使用環境やご使用状況により、数値が異なる場合があります。

循環型社会の実現

● 市販回収材を用いた再生プラスチックの搭載

マテリアルリサイクルの一環として、プラスチックの市販回収材(建材シート等)を原材料にし、独自に開発した繰り返し使える再生材を製品の一部に採用しています。市販回収材活用により新規投入資源使用量を削減し、さらに、その再生材の繰り返し利用を実現することで、環境負荷低減に貢献します。

生産性向上

● RICOH Intelligent WorkCore でさまざまな企業の生産性革新へ

「RICOH Intelligent WorkCore」は、本機器とクラウドプラットフォーム「RICOH Smart Integration」を介して提供する各種クラウドサービスを組み合わせたものです。本機器は複合機本体の導入後も基本性能を最新の状態にアップデートできる「RICOH Always Current Technology」を初めて実装しました。

RICOH Intelligent WorkCoreにより、さまざまな業種業務に対応した最新のクラウドサービスとの連携によるワークフロー改善や最先端のセキュリティ機能への対応を実現し、お客様が取り組む働き方改革を支援します。